

地域安全ニュース

池田地区防犯協会
池田警察署 572-0110

みんなでつくる
安心の街

見守り防犯してみませんか？

通勤や散歩で 町民の目で見守り防犯をしてみませんか？

地域の見守りは、防犯に役立つ効果があります。「散歩しながら」「通勤しながら」「花づくりをしながら」と、誰もが気軽にできる見守り活動です。

4月から5月は、子どもが巻き込まれる犯罪が多発することを受けて、全国的に学校、企業、地域などで『ながら見守り』の活動が広がっています。

犯罪をしようという不審者に対して、『見ているよ』という地域の目の合図を出すことで、犯罪の抑止効果につながっています。

ひとりでも多くの住民が、子どもたちの登校時、下校時には『ながら見守り』をしてみましょう。

悪質な商品勧誘

『初回は無料』等に誘われて、気づけば定期購入に。悪質な商品勧誘が広告紙上で横行しています。

■「今なら、広告の〇〇健康食品1か月間、無料でお試しできます。ぜひ、この期間をお見逃しなく！」

■電話で申し込んだところ、いつの間にか毎月、高額な金額で商品が送られてくるようになった。

事例のように、広告に関わる相談が全国的に多くなっています。

【注意点】

- 被害防止には、契約条件を必ず確認しましょう。
- 製品購入の意思がなければ、はっきりと断りましょう。
- 犯罪的なトラブルは突然降りかかるものです。まずは、常識を疑ってみましょう。

お知らせ

池田警察署生活安全係では、幼児、小学生対象に防犯標語「いかのおすし」の紙芝居や高齢者向けに特殊詐欺の巧妙な手口を紙芝居でわかりやすく被害防止の講話を行っています。お気軽に講演依頼をお寄せください。

池田警察署生活安全係
☎ 015-572-0110 (内線 262)

はるにれ

～みんなで築こう 安全で安心な大地～

池田警察署 572-0110
茂岩駐在所 574-2013
豊頃駐在所 574-2151
大津駐在所 575-2002

さしのべる手のぬくもりを どの子にも

///保護者の皆さまへ///

フィルタリングサービスで有害サイトをブロック！

- ・フィルタリングとは、有害サイトへのアクセスを制限するサービスです。
- ・18歳未満の児童が使用するスマートフォンなどには、原則フィルタリングサービスに加入することが法律で義務づけられています。

非行防止は家庭から！

- ・家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。

こんな兆候は要注意！

- ・行き先を言わず外出したり、帰宅時間が不規則になり、夜遊びや外泊が増えた。
- ・親に隠れて長時間携帯電話を利用したり、知らない人からメールが届くようになった。

///未成年の皆さまへ///

インターネットの世界は危険がいっぱい！

- ・SNSやゲームサイトで知り合った相手に騙されたり脅されたりして、自分の裸の画像を送る「自撮り被害」が増え続けています。インターネット上で知り合った人には「会わない」「信用しない」「写真を送らない」ように注意しましょう。

自分自身を守るための3つの約束

- ・出会いを求める内容を書き込まない！
- ・個人情報や写真は掲載しない！
- ・ネット上で知り合った相手と会わない！

融雪期の事故防止

3月に入ると寒暖の差が大きくなることで、雪解けが進み、氷のようになった屋根の雪が落ちてきて下敷きになる事故や、屋根の雪下ろし中に雪とともに落下する事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。



○雪下ろしは転落防止の措置を講じ、複数人で行いましょう。

○落氷雪のおそれのある軒下を歩かないようにしましょう。

はるにれは見えていた

2/16

東京学芸大学から学生ボランティアを受入



大学連携事業（主管：豊頃町総合プロモーション推進協議会）の一環で、東京学芸大学から栗林花野奈さんと岡本彩江さんの2名が、16日から29日の14日間本町に滞在し、豊頃小・中学校で学校ボランティアとして活動しました。このボランティア事業は、地方創生施策の一環で取り組んだもので、道内外の大学等と豊頃町が連携し、学生が滞在できる町として本町を発信し、関係人口の増加を図ることを目的として、今回初めて東京学芸大学の学生を受け入れたものです。

学生2名は豊頃小学校や豊頃中学校の学校ボランティアとして活動したほか、こどもプラザでは学童保育の補助員も経験しました。栗林さんはこのボランティアを通して、自らの体験をふまえて「様々な土地や地域を知ることが豊頃の良さを改めて感じるができる機会があることを伝えたい」と話しており、岡本さんは、つまづきがあっても子どもたち自身でフォローし合う姿に共感しつつ「相手と自分がより過ごしやすくなる関係性を知るきっかけづくりができれば」と語りました。

協議会では、今後も継続して学生ボランティアを受け入れ、豊頃町ならではの教育環境が大学生らの学びの場として定着できれば、関係人口の増加に繋がるものとして期待を寄せています。

2/16

2020 ササダ沼 わかさぎ釣り大会を開催



佐々田沼で「第1回2020ササダ沼わかさぎ釣り大会」(2020ササダ沼わかさぎ釣り大会実行委員会 主催・豊頃町商工会豊頃支部 共催)が開催されました。大会では参加者全員がわかさぎ釣り用の竿を手作りし、釣ったわかさぎの数で順位を競いました。子どもの部で42匹を釣り上げ優勝した伊藤碧音さんは「寒かったけど、たくさん釣れて楽しかった」と笑顔を見せ、大人の部で51匹を釣り上げ優勝した中田大輝さんも「とても楽しかった」と感想を話しました。また実行委員の島昇之さんから「寒さにこりずに、また来年も参加していただくと嬉しい」とコメントしました。

2/22

豊頃団志が冬のイベント カッチコチ祭りを開催



茂岩橋付近の河川敷で「カッチコチ祭り」(豊頃団志主催)が開催されました。豊頃団志主催で行うイベントは今回が初で、子どもたちへ向けた冬のイベントがしたいと、豊頃団志のほか、豊頃農協青年部、大津漁協青年部、豊頃商工会青年部の各青年部の協力のもと企画されたものです。河川敷の土手を使ったそりすべりやスノーフラッグ、雪の中から当たりを探し出す「宝さがし」など、子どもばかりではなく親子で楽しめるアクティビティもあり、来場者は寒い中でも大いに楽しんだ様子でした。豊頃団志のひとり「今後も豊頃で楽しめるイベントを各青年部と協力しあって企画できれば」と意欲を語りました。